

## 田野畑村森林組合における針葉樹伐倒研修 ～森林経営専門家派遣事業を活用～

### 1 はじめに

田野畑村森林組合は、各現場作業員の伐木経験の差が大きく、伐木技術の相対的な底上げが課題となっておりました。

全国的に伐木作業に係る事故が多いことから、再度、一流の専門家から指導を受けることが重要と考え、今般、森林経営専門家派遣事業を活用し、針葉樹伐倒研修を行いましたので、その概要を紹介します。

### 2 研修の概要

- (1) 月日：令和2年10月8日(木)
- (2) 場所：スギ間伐地  
(田野畑村年呂部 公営林目名事業区)
- (3) 主催：田野畑村森林組合
- (4) 参加：10名(うち、現場作業員7名)  
(重点指導は初心者作業員3名)
- (5) 専門家：西間健氏(岩泉町)  
(岩手県伐木技術指導員)
- (6) 指導内容：チェーンソーのメンテナンス、目立て、安全作業、伐木演習

### 3 指導状況等

西間氏からは、目立て時の姿勢や力配分、伐倒木の観察、危険予知、受け口の作り方、伐倒方向の確認方法、追いの入れ方、クサビの使い方、退避等、伐木に係る基本動作や作業手順を丁寧に指導して頂きました。

実務に直結する細かな指導であったため、受講者全員、聞き入るように西間氏の言葉に

耳を傾けておりました。

現場作業員全員が、専門家から高い技術指導を受け、安全意識も向上し、有意義な研修であったと思われまます。

### 4 おわりに

伐木技術の習得や、安全意識の向上には、定期的な取組が必要です。今後も、このような機会をつくり、高い技術と安全作業が定着するよう、当所としても支援していきます。



写真1 目立ての指導状況



写真2 伐根の観察による伐木の解説